第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
1	一般質問	古山久則	市　長 教育長 担当部長	1　学校教育 （1）　５教科と９教科の違いは何か。 （2）　国語、数学(算数)、理科、社会、英語、それぞれの教科は、最終的にどのように役立つのか。 （3）　各科目を学ぶ生徒には得意・不得意、好き・嫌いが生じても不思議ではないと思うが、一人ひとりの生徒が平均的に理解する方法は存在するのか。それとも無理なのか。 （4）　２０３０年に向けて文部科学省が学校指導要領を改訂すると聞くが、それに対してどのように対処するのか。 　また、生徒たちはどのように学べばよいのか。 2　家庭教育 （1）　保護者は、子どもに何を教えればよいのか。 （2）　保護者は、子どもに厳しく教えるほうが良いのか、優しく教えるほうが良いのか。 （3）　子どもの性格によって対応が違う場合、どのような対応が良いのか。

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
2	一般質問	西村秀一	市　長 教育長	1　大規模土地の利活用と地域活性化に向けた市の役割 （1）　世界平和大観音像跡地について （2）　淡路夢舞台周辺について （3）　淡路ワールドパークＯＮＯＫＯＲＯ跡地について （4）　夢舞台サスティナブル・パークについて 2　物価高騰から市民生活と地域経済を守る支援策 （1）　物価高騰による市民生活への影響について （2）　高齢者・低所得者並びに子育て世帯への生活支援について （3）　市内企業・農漁業者への経営支援について 3　健康長寿のまちづくりと高齢者の感染症重症化予防 （1）　高齢者の感染症重症化予防に対する市長の認識は。 （2）　高齢者のＲＳウイルス感染症に対する市の認識は。 （3）　健康格差の縮小と接種費用の負担について

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
3	一般質問	岨下博史	市　長 教育長 担当部長	1　防災訓練について （1）　中止に至った経緯は。 （2）　天候に関する情報の把握は、どのように行っているのか。 （3）　これまでの雨天の時の対応はどうだったのか。 （4）　雨天の場合の実施方法を決めておけないのか。 （5）　身近な避難所での訓練も考えられないのか。 2　少子化対策について （1）　直近５年間の出生数は。 （2）　現状の出生数を見て、市長の思いは。 （3）　こども誰でも通園制度の内容は。 （4）　こども誰でも通園制度の利用状況は。 （5）　子育て中の父母等の生の声・生の要望を聞く機会はあるのか。 3　市内の小学校での休み時間の短縮について （1）　一部の小学校で今年から休み時間を５分にしているのは事実か。 （2）　こうなった具体的な経緯は。 （3）　開門から下校までの時間については、どのように決められたのか。 （4）　市内の小学校では一律になっているのか。また、誰が決めるのか。 （5）　開門時間を遅らせる等のことは県教育委員会から通達等があったのか。 （6）　保護者や生徒への説明なり、意見を聞く機会はあったのか。 （7）　時間の変更をやってみた感想を拾っているのか。 （8）　このような変更は何のためにやっているのか。

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
4	一般質問	長瀬雅宏	市　長 教育長 担当部長	1　防災庁の創設による市の防災対策について （1）　災害時の市の対応に変わりはあるのか。 （2）　防災計画の見直しはあるのか。 （3）　南海トラフ巨大地震の備えは強化されるのか。 （4）　避難所の環境は改善されるのか。 （5）　地域防災の強化につながるのか。 2　図書館を「静」から「動」へ （1）　現在の蔵書数と利用状況は。 （2）　将来の図書館像を、どのように考えているのか。 （3）　人が集える場としての取組は。 （4）　各世代が交流する場にする鍵は何か。 （5）　地域活性化につながる鍵は何か。 （6）　ＤＸを活かした地域の情報・文化等を発信する拠点としては。 3　鹿の被害対策について （1）　市内での生息実態は。 （2）　農作物等の被害はあるのか。 （3）　捕獲・駆除対策はどのように行うのか。 （4）　森林の整備は考えているのか。 （5）　被害に対しての効果的な対策は。 （6）　今後の被害対策に対する市の考え方は。

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
5	一般質問	岬　光彦	市　長 教育長 担当部長	1　スポーツを通して市の魅力を発信してはどうか。 （1）　ＡＩＥ国際高等学校が県代表として全国大会に出場することが決まっているが、地元としてできることは何か。 （2）　女子野球の淡路ブレイブオーシャンズと地元との交流が少なくなっていないか。 （3）　阪神タイガースには近本選手、村上選手が淡路島出身として活躍しているが、応援をして市の魅力アップとＰＲをしてはどうか。 2　宿泊税の導入について 淡路市は観光が生命線であるが、景観を守るためにも宿泊税を導入してはどうか。 3　空き家税の導入について （1）　市内の特定空家、管理不全空家は何件あるのか。 （2）　強制執行したことはあるのか。 （3）　空き家対策として、空き家税の導入を考えてはどうか。

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
6	一般質問	土井晴夫	市　長 教育長 担当部長	1　子どもの健康増進 （1）　学校の暑さ対策 ウォーターサーバーの設置 （2）　スマホ等の依存対策 ア 園児・児童・生徒の所持割合 イ 使用実態と影響 （ア）　保護者からの相談 （イ）　学業と健康への影響 ウ こども家庭庁の「年齢や発達段階に応じた基本指針」の取組 2 高齢者の健康と暮らしの安心対策 （1）　高齢者支援 ア 身寄りのない高齢者等の支援事業の実施状況 イ 社会福祉法等の改正による支援事業の目的 ウ 淡路市社会福祉協議会との連携と支援 （2）　健康寿命の延伸 フレイル(虚弱)予防の強化 3　観光資源の整備 （1）　絵島・大和島の保全整備 （2）　明神岬の駐車場及びトイレの整備 （3）　舟木遺跡の発掘進捗状況 4　土地の最適化活用への見解 （1）　北淡インターの周辺地 （2）　本四仁井高速バス停の周辺地 5 交通安全対策 生活道路３０キロ以下の速度周知のための啓発表示幕の設置

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
7	一般質問	村田沙織	市　長 教育長 担当部長	1　高齢者祝福記念品贈呈事業について （1）　この事業の目的は。 （2）　本事業の対象者を９０歳とした理由は。 （3）　本年度の対象者数と受け取った人数、予算の執行状況は。 （4）　受け取れなかった方の理由は。 （5）　本年度から事業内容が変更になった事に対して、市民から何か声は寄せられているか。 （6）　本事業の評価をどのように行っているか。 （7）　対象者を８０歳とした場合の人数と予算は。 （8）　対象年齢を見直す考えは。 2　市民の健康づくりと予防施策の充実について （1）　健康状態の把握と施策の効果検証について。 ア　健康淡路２１計画(第２次)の事業効果をどのように検証したのか。 イ　今年度、新たに実施している健康づくり事業(夏休み健康フェス、健康相談、ウエストスリム化計画、体組成測定とストレッチ体操)の実施状況と成果は。 （2）　食育の充実について ア　幼児期の食育について、現在の取組状況は。 イ　コロナ禍に実施していた保育所等への地魚提供事業について、事業の成果をどのように評価し、終了した理由は何か。 ウ　地元の魚や野菜、出汁などを活用し、幼児期から多様な食材や味に親しむ食育を充実させる考えは。 エ　小中学校での食育の現在の取組状況は。 オ　小中学生が朝食を食べない理由「食べる時間がない」ことをどのように分析したのか。 カ　食育の情報発信について、現状は。 （3）　健康に関心の低い市民への働きかけについて ア　健康づくり事業に参加する市民の傾向と、関心が低い市民や仕事・子育てなどで参加が難しい世代への働きかけの方向性は。 イ　公式ＬＩＮＥや広報紙、現在のＳＮＳだけでなく、動画などを活用し、日常生活の中で健康づくりに取り組める情報提供の充実に対する考えは。 （4）　今後の健康づくり施策について ア　「自然に健康になれる環境づくり」に向け、関係部署や民間企業との連携をどう進めるのか。 イ　健康づくり事業の効果検証を継続的に行い、その結果を事業の改善や新たな施策に反映させる仕組みは。

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
8	一般質問	鎌塚　聡	市　長 教育長	1　公共施設(学校含む)の防犯カメラの設置状況と課題は。 （1）　設置状況は。 （2）　設置基準は各部、課で統一されたものか。 （3）　規則、要綱など基準の定義は。 （4）　個人情報保護に関する対策と現状 （5）　設置の課題について 2　市営住宅の募集によらない入居について （1）　過去の実績は。 （2）　入居期間について （3）　継続的に入居できる要件や対応の考え方について 3　鵜崎台団地１、２、４号棟の今後と地域要望について 4　物価・燃油高による対策、光熱水費対策、補助について

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
9	一般質問	岡田教夫	市　長 教育長	1　旧優生保護法被害者への支援について （1）　被害者補償について、相談や申請、認定の状況はどうなっているのか。 （2）　現在の周知や啓発の取組の状況は。 （3）　本市として、市民への補償を案内するチラシの作成と配布を行うのか。また、どのように進めていくのか。 （4）　補償を進めていく上で、研修会を行うなど今後の認定につなげていく取組は。 （5）　旧優生保護法の問題を教育として重視すべきではないか。 2　住宅用太陽光発電設備等導入補助事業について （1）　他市の取組の状況はどうか。 （2）　脱炭素化や災害対策、業者支援など多くのメリットがある事業として、実施に取り組むべきではないか。 3　高速バス停のトイレ設置、管理について （1）　バス停でのトイレ設置の現状や要望は。 （2）　津名一宮ＩＣと淡路ＩＣバス停にトイレを設置すべきではないか。 （3）　トイレの洋式化と温水洗浄便座など、トイレの改善についての考えは。 4　中学校部活動の地域展開について （1）　保護者負担について、どのようになるのか。 （2）　経済的理由で活動に参加できない生徒への対策は。 （3）　体罰やハラスメントを防止する仕組みは。 （4）　相談窓口など対応策についてはどうか。

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
10	一般質問	土井章史	市　長 担当部長	1　市内の公園整備数・公園情報の公表手法及び環境美化・マナー向上対策について （1）　公園数と場所(所在地)・設備情報の公表・周知手法 ア　本市が管理する公園・広場の数 イ　公園情報の周知方法 （2）　公園内における「ごみのポイ捨て」や「飼い犬の糞の放置」等の実態と防止策 （3）　公園の利用制限・子どもの遊び場確保及び老朽化・安全管理体制 ア　子どもの遊び場確保 イ　老朽化対策・防犯安全管理と公園台帳ＤＸ・地域協働 2　公園使用許可(都市公園条例)における処分基準の明確化と行政手続について （1）　客観的裁量基準(処分基準)の設定 （2）　法治行政に基づく手続の適正化 3　用途地域指定のない本市における開発指導と全団体共通ルールの整備について （1）　開発指導要綱及び審査体制 （2）「公共施設利用及び地域調和ガイドライン」の策定提言

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
11	一般質問	大久保浩伸	市　長 担当部長	１　環境負荷と環境課題への取組について （１）　二酸化炭素排出の現状 ア　二酸化炭素排出量の推移は。 イ　再生可能エネルギーの推移は。 （２）　ごみ排出等の現状 ア　一般家庭ごみ排出量の推移は。 イ　事業系廃棄物排出量の推移は。 ウ　市の施設で使用している水使用量の推移は。 （３）　環境負荷の軽減対策 ア　二酸化炭素の排出抑制計画と削減成果は。 イ　ごみ排出量削減計画とその成果は。 ウ　市の施設での水使用量の軽減対策は。 エ　エネルギー転換の方向性は。 オ　藻場再生やブルーカーボンによるＣＯ２削減について ２　地域公共交通の課題について （１）　交通空白地帯の認識は。 （２）　輸送能力と輸送実態について （３）　交通空白を解消する具体的な取組は。 ア　高速バス停留所新設について(生穂・佐野地区) イ　ライドシェア・デマンド交通の導入について ※ブルーカーボンとは 海藻(わかめ・昆布など)や海草(アマモなど)、マングローブといった海洋生態系によって吸収され、海底の泥などに長期間蓄えられる炭素(ＣＯ２)のこと。 ※ライドシェアとは 一般のドライバーが自分の自家用車を使って、有料で人を運ぶサービスのこと。 ※デマンド交通とは 決まった時刻表や路線を持たず、利用者の予約に応じてルートや時間を決めて運行する乗り合い交通のこと。

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
12	一般質問	小田晃正	市　長 教育長 担当部長	1　高齢者が安心して暮らせる地域包括支援体制の充実について （1）　現在、本市における単身高齢者及び高齢者のみの世帯数は。 （2）　地域包括支援センターに寄せられている相談件数と、主な相談内容は。 （3）　地域包括支援センターの職員体制について、人員不足や業務負担などの課題は。 （4）　単身高齢者の孤立や孤独死を防ぐため、現在どのような見守り体制を構築しているのか。 また、ＩＣＴ(情報通信技術)や見守りセンサーなどの活用は。 2　実効性のある防災訓練と地域防災力の強化について （1）　現在、本市が実施している防災訓練の実施回数と参加人数、参加率は。 （2）　自主防災組織ごとの訓練実施状況は、把握しているのか。 （3）　現在の防災訓練について、参加者や地域からどのような意見や課題が寄せられているのか。 （4）　高齢者や障がいのある方、外国人住民など、避難に配慮が必要な方を想定した訓練は、実施しているのか。 3　電子投票の導入による選挙事務の効率化と投票環境の向上について （1）　本市における選挙事務の現状と、投票から開票までに必要な職員数、経費は。 （2）　現在の開票作業において、時間や人員配置などの課題は。 （3）　高齢者や障がいのある方にとっても、投票しやすい環境づくりに電子投票を本市として導入する考えはあるのか。 4　市内体育館施設の現状と今後について （1）　北淡小学校体育館の建替え計画等の状況は。 （2）　閉校した小学校体育館の状況 ア　現在、閉校となった市内小学校の体育館は何施設あり、そのうち現在も利用されている施設数は。 イ　それぞれの体育館について、現在の管理状況、維持管理費、年間の利用状況は。 ウ　維持管理について、教育委員会、関係部署、地域団体の役割分担は。 エ　床の劣化、雨漏り、設備の老朽化、電気設備、防犯対策などの点検状況は。 （3）　指定避難所となっている小学校体育館への空調整備計画は。

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
13	一般質問	太田善雄	市　長 担当部長	1　災害に強いまちづくり （1）　土地利用に当たっての安全性 （2）　使用者のいない建築物の安全性 （3）　道路の安全性の確保 （4）　災害時のインフラの早期復旧 （5）　地域の防災力と市民の備え 2　市遊休施設等の有効活用 （1）　遊休施設の利活用の方針 （2）　貸付(定期借地権など)の現状 （3）　売却、無償譲渡の可能性 （4）　官民連携(ＰＰＰ、ＰＦＩ)の可能性 （5）　使用期間を定めた利用の可能性 3　農業振興に市の支援を。 （1）　新規就農、経営開始の支援 （2）　設備、機械導入の補助 （3）　鳥獣害対策への支援 （4）　資材高騰への支援 （5）　販路開拓への支援の取組 （6）　農地の確保と活用サポート(土壌病原菌の消毒補助など)

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
14	一般質問	石岡義恒	市　長 教育長 担当部長	1　北淡西スポーツセンターについて （1）　休止に至った経緯を伺う。 （2）　今後の体育センターとして、再開する見込みを伺う。 （3）　当該施設用地について、売却等による利活用の考えを伺う。 2　市内小・中学校における防火管理体制の現状について （1）　消火器、自動火災報知機、スプリンクラー、非常出口誘導灯等の消防用設備、点検の管理を伺う。 （2）　実施をしている防火・避難訓練の年間実施回数、訓練内容、広域消防との共同訓練の評価と改善について伺う。 （3）　児童・生徒が火災の危険性を理解し、自ら避難行動ができるようになるための取組の状況を伺う。 （4）　身体の障がいや発達障がい、外国籍などの理由により、支援を要する児童・生徒に対する個別支援計画、職員間の役割分担、地域消防団、広域消防との連携を伺う。 （5）　南海トラフ巨大地震等の大災害を想定した防火安全対策の考えを伺う。 3　本市のサイバーセキュリティ対策について （1）　企業へのサイバー攻撃が増える中､攻撃を受ける危険があり、最近の脅威をどのように捉えているのか。 （2）　不正アクセスを防ぐため、具体的にどのような対策を行っているのか。 （3）　職員への教育は、どのように行っているのか。 （4）　ランサムウェアによってシステムが使えなくなった場合に備え、データのバックアップや復旧の対策を伺う。 （5）　システムが停止した場合、市民サービスの影響は。 （6）　セキュリティ対策には、費用と専門知識が必要であると考えるが、現在の体制で十分なのか。 （7）　今後の強化対策や課題は。 4　大阪・関西万博に関連する本市の事業検証について

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
15	一般質問	城下陽一	市　長 教育長	1　市民サービスの持続可能性、実感的向上に向けて （1）　高齢者福祉記念品お祝い事業、事業変更の狙いと市民共有のあるべき姿は。 （2）　福祉タクシー等利用助成事業、施設からの外出支援の実態・社会参加による相互効果の検証は。 2　デフレからインフレへ、下水道設備更新と経営戦略のあり方 （1）　脱水機故障により、汚泥運搬費用が発生した「突発的故障」と判断する理由は。 （2）　下水道事業戦略の投資・財政計画において、設備更新等の費用発生を連動させる考えは。 （3）　物価や金利の上昇局面、「起債が償還を上回らない」方針の有効性をどの程度まで検証しているのか。 3　不登校支援 （1）　ＩＣＴ機器を活用した出席認定、多様な支援の選択肢としての検証は。 （2）　校内サポートルームやふれあい教室（教育支援教室）につながっていない児童・生徒、保護者のニーズを把握する必要性は。 （3）　柳沢・津名・東浦のふれあい教室の開設日、受入人数の適切な基準設定と情報共有は十分なされているのか。 （4）　学校・教育センター・青少年センター、市全体の支援策の見直しや調整役を所管するのは誰なのか。 4　地域力・組織力の双方を高める「自分ごと化会議」の発展 （1）　市職員の対話力・ファシリテーション能力の向上につなげる考えは。 （2）　令和８年度予算は２００万円計上されていた。令和９年度に向け、地域事務所５か所に予算配分し、専門家の力も借りつつ、地域事務所がそれぞれ創意工夫して地域力を高める視点で開催しては。

第１２４回定例会　一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を求める者	質問の要旨
16	一般質問	多田耕造	市　長 教育長 担当部長	1　第３次総合計画について （1）　第２次総合計画の成果と課題をどのように検証し、第３次総合計画へ反映したのか。 （2）　将来像のスローガン実現に向け、市民がどのような変化を実感できるまちを目指すのか。 （3）　人口減少対策として、人口、社会増減、出生数等の具体的な目標設定をどのように行うのか。 （4）「幸福度」、「暮らしの満足度」とともに、人口動態等の客観的指標をどのように活用していくのか。 （5）　中高生の地元就職率やUターン率向上に向けた目標設定はあるのか。 （6）　人口減少施策や人口減少社会に適応するための施策の展開は。 （7）　若者・子育て世代の定住促進に向けた新たな取組は。 （8）　計画の進捗管理と市民への成果の見せ方や表し方は。 （9）　市民参加による共創のまちづくりの進め方は。 2　身寄りのない高齢者支援について （1）　身寄りのない高齢者に関する相談実績及び現状認識は。 （2）　身元保証、終活支援、死後事務支援等に関する相談支援体制の整備状況は。 （3）　成年後見制度の利用促進に向けた取組は。 （4）　地域包括支援センターや社会福祉協議会との連携強化は。 （5）　地域権利擁護相談支援体制の整備に対する考え方は。 3　地域医療体制の確保について （1）　本市の地域医療提供体制の現状と課題は。 （2）　市内医療機関の維持・充実に向けた支援策は。 （3）　医師、看護師等の医療人材確保・定着に向けた取組は。 （4）　修学資金制度や奨学金返還支援制度など、独自施策の導入の取組は。 （5）　産科、小児科を含め、将来にわたり維持すべき地域医療体制は。 4　多様な子どもを育む教育について （1）　誰一人取り残さない教育の実現に向けた基本的な考え方は。 （2）　不登校児童生徒の現状と要因分析、支援体制は。 （3）　発達特性のある子どもへの早期発見・早期支援体制と関係部署との連携体制は。 （4）　オンライン学習やフリースクール等、学校外の学びへの支援や連携状況は。 （5）　教職員への支援、及び特別支援教育支援員やスクールカウンセラー等の専門人材の確保・配置は。